報道関係者各位

PRESS RELEASE

2026 年 11 月 17 日　一般社団法人 愛媛県建設業協会

「マンガの外に、ヒーローは、いる。」

災害から地域を守る建設業の「本当の姿」を、子どもたちへ

啓発漫画『ヒーローケンセツ』シリーズ始動 ― 第 1 巻を発行、第 2 巻以降も順次制作

一般社団法人 愛媛県建設業協会（愛媛県松山市）は、地域の暮らしと安全を支える建設業の役割を子どもたちや地域の皆さまに伝えるため、建設産業イメージアップキャラクター「ヒーローケンセツ」が活躍する啓発漫画を制作し、第 1 巻『愛媛を守れ！5 つの危機』を発行しました。全 6 巻のシリーズを予定しており、第 2 巻以降も順次制作を進めています。完成した漫画は、建設業の体験イベントなどで配布します。



第 1 巻 表紙

1 制作の目的 ― なぜ「漫画」なのか

道路や橋、堤防は、完成すると「あって当たり前」の景色となり、それをつくり、守る人の姿は見えにくくなります。しかし、台風や豪雨、地震の際にいち早く現場へ駆けつけ、救助や物資輸送のための道をひらくのは、地域の建設業者です。

一方、建設業界は若い担い手の不足という大きな課題を抱えています。子どもたちが自然に手に取れる漫画を入り口に、建設業を「地域を守る、かっこいい仕事」として知ってもらい、将来の選択肢の一つとして考えてもらうことを目的としています。

2 この漫画が伝える 3 つの意義


誌面カット（第 1 巻より）

- **防災意識を育てる**　災害をヒーローの必殺技で消し去るのではなく、事前の備えや道路啓開（緊急車両が通れるよう道をひらく作業）、仮設復旧など、建設業の実際の判断と技術で被害を食い止める姿を描きます。平成 30 年 7 月豪雨などを経験した愛媛だからこそ、「備えることも街を守る力」であることを伝えます。
- **建設業を将来の選択肢に**　ドローンや ICT 施工、設計・現場管理といった仕事や、女性技術者・若手の活躍など、「力仕事だけではない」建設業の今を紹介します。
- **「みんなで守る」地域づくり**　ヒーローたちだけでは街を救えません。地域の建設業者、住民、若者がそれぞれの役割を果たしたとき、初めて危機を退けられる――地域全体で支え合うことの大切さを描きます。

3 配布・シリーズ展開

- **第 1 巻**　『愛媛を守れ！5 つの危機』（コミックサイズ・16 ページ・フルカラー／漫画：じつざきたかひさ）
- **配布**　建設業の体験イベントなど、子どもや保護者が集まる催しで無料配布します。第 1 巻は、11 月 28 日（土）・29 日（日）に松山市城山公園で開催される「すごいもの博」の「愛媛県・愛媛県建設産業団体連合会」ブースで初めて配布します。
- **今後**　第 2 巻以降は、台風・人手不足・地震・洪水・豪雨を 1 巻ずつテーマとして取り上げ、順次制作・配布します（参考資料参照）。

【本件に関するお問い合わせ先】

一般社団法人 愛媛県建設業協会　担当：徳田・福田

〒790-0002 愛媛県松山市二番町四丁目 4 番地 4　TEL：089-943-5324　FAX：089-933-0168　E-mail：info@himekenkyo.or.jp

協会 HP：https://www.himekenkyo.or.jp/　特設ページ：https://www.himekenkyo.or.jp/works/hero_kensetsu

【参考資料】『ヒーローケンセツ』キャラクター・シリーズ紹介

舞台は愛媛。地元の建設会社「永勇建設」で働く技術者たちが、危機が起きるとヒーローに変身します。敵は、人々の不安や自然の猛威によって巨大化する「台風・洪水・地震・豪雨・人手不足」の 5 体。ヒーローの力に、建設業者の判断・技術・重機・連携が加わって初めて被害を食い止め、暮らしを取り戻せる――それがこの作品の世界観です。

主な登場人物



ヒーローケンセツ

十文字 緑（じゅうもんじ みどり）

永勇建設の建設技術者。幼い頃に被災し、建設業の人に助けられた経験からこの道へ。苦しいときも笑顔を絶やさない。



パワーケンセツ

桜小路 リョウコ

十文字の同僚で、土木工事が得意なパワー派。ヒーローケンセツのピンチに駆けつける頼れる存在。



キャッツケンセツ

クロ（黒猫）

クレーンやブルドーザーと会話できる不思議な黒猫が変身。ICT や自動操縦など、建設業の最新技術を象徴する存在。



ヒロシ・ユメ

小学 6 年生の兄と 3 年生の妹

ヒーローケンセツの大ファン。「この当たり前の景色は、誰が守っているんだろう」という問いで、読者を物語へ導く。

立ちはだかる 5 つの危機（建設業が向き合う課題を擬人化）



台風



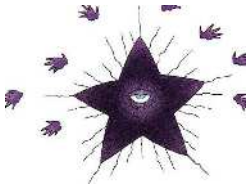
洪水



地震



豪雨



人手不足

自然災害に加え、建設業界の大きな課題である「人手不足」も敵として登場します。いずれも倒せば終わりではなく、備えと人のつながりで立ち向かう相手として描いています。

シリーズ構成（全 6 巻・第 2 巻以降順次制作中）

第 1 巻 発行	**『愛媛を守れ！5 つの危機』**	導入編。愛媛を守る建設業の存在と、5 つの危機を紹介する
第 2 巻	**『暴風を止めろ！台風襲来』**	戦いは上陸前から始まる。事前対策・巡回・倒木撤去を通じて「備える大切さ」を描く
第 3 巻	**『仲間が足りない！人手不足の罠』**	進路に悩む高校生が、現場で ICT や技術者の仕事に出会う。人材育成と技術継承を描く
第 4 巻	**『道をひらけ！巨大地震』**	「敵を倒すより先に、命をつなぐ道を」。救急車を通すための道路啓開を描く
第 5 巻	**『あふれる川を食い止めろ！洪水』**	水を力で止めるだけでなく、排水・堤防補強・仮設通路で暮らしをつなぐ技術を描く
第 6 巻	**『孤立した町を救え！豪雨』**	平成 30 年 7 月豪雨の教訓を背景に、土砂災害で孤立した集落の救援を描く。地域総力戦の最終巻

全巻を通して読むと、建設業の「つくる・なおす・まもる」と「未来へつなぐ」が分かる構成です。シリーズ共通コピー：**「つくり、まもる。ヒーローになる。」** ※第 2 巻以降のタイトル・内容は制作中のものであり、変更となる場合があります。